

2023

1

No.763

偶数月20日発行

2022.12.20



兵庫県商工会連合会HP
最新号はこちらでもご覧いただけます

兵庫県商工連会報

翔光

(題字は齋藤知事)

CONTENTS

02-03 | 年頭あいさつ

04-06 | 県連合会 Letter

秋の叙勲・褒章／県知事要望提出
／全国大会／青年部全国大会／
経営支援事例発表全国大会 ほか

07-08 | 商工会 Letter

CCコラム／持続化BC型補助金
活用事例・新規採用職員紹介 ほか

会 長

小 寺 博 史

副 会 長

永 瀬 隆 一
長 田 博
谷 田 一 富
篠 倉 庸 良
雨 堤 徹

専務理事

幸 田 徹

理 事

國 津 元 司
松 原 正 武
住 野 敦 浩
三 村 広 昭
藤 井 信 孝
清 水 賢 彦
大 西 和 樹
土 山 享 司
小 野 康 裕
大 井 克 哉
木 津 眞 人
大 崎 基 弘
井 口 寛 覚
田 岡 茂 曉
中 村 道 徳
世 登 義 治
田 中 豊
津 田 秀 樹
赤 穂 星 児
小 泉 圭 美
安 積

監 事

平 崎 泰 彦
柳 原 政 富
西 垣 隆



2023年の干支は卯。写真は福崎町の(株)アニマルエスコートサービスが飼育するイングリッシュアンゴラ。かわいらしい容貌が子どもたちに人気。

(写真提供：(株)アニマルエスコートサービス)

会長挨拶

兵庫県商工会連合会 会長 小寺 博史



謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は、当連合会の事業運営に格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、3月にまん延防止等重点措置が解除されて以降は、緊急事態宣言などの発令はなく、社会経済を維持しながら感染症対策に取り組む新しい生活様式を実践した1年でした。県下商工会におきましても、総会・総代会の他、さまざまな事業が対面でも開催され、コロナ禍の中でもできることにチャレンジした年になりました。

このような状況の中、中小企業の新分野展開・業態転換・業種転換などを支援する「事業再構築補助金」が注目を集めました。昨年、認定経営革新等支援機関が行った申請支援のうち商工会の部門で、兵庫県が全国で一番の採択数を挙げるなど、地域の総合経済団体として小規模事業者のニーズに応えて参りました。

また、昨年11月に日本政策金融公庫県内6支店との事業承継支援に関する覚書を取りかわしました。商工会・金融

機関・専門家が連携することで、承継者と被承継者とのマッチング機能を強化し、さらに円滑な承継を推し進めることができます。

今年の干支は、「癸卯（みずのと・う）」になります。陰陽五行思想によりますと、「寒気が緩み、萌芽を促す年」になるそうです。これまでの厳しい経済状況が緩み、希望が芽吹く時が訪れることを期待したいと思います。

この希望の年となる新年は、中小・小規模事業者の経営支援を推し進めるとともに、SDGsの考え方を活かした経営手法の普及や、事業者のDX化など、新たな分野におきましてもチャレンジしてまいりますので、変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員事業者並びに関係者の皆様にとりまして、益々のご発展とご繁栄の年となりますことを、心より祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

新春メッセージ「躍動する兵庫、新時代への挑戦」

兵庫県知事 齋藤元彦



新年あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症が広がりを見せてから3年が経過しました。これまでの経験と教訓を活かしながら、感染防止対策と社会経済活動を両立させるウィズコロナの時代に入ったと言えるでしょう。一方、混迷するウクライナ情勢等を背景にした物価高騰や円安が、私たちの暮らしに大きな影響を及ぼしています。

こうした変化の大きな時代だからこそ、受身になることなく、新たな挑戦を起こすことが大切ではないでしょうか。令和5年は「躍動する兵庫」の実現に向け、果敢にチャレンジする年にしたいと思います。

その一つは、新たな産業活力の創出です。中小企業やスタートアップが持っている既存の技術と地域課題とのマッチングを広げ、新たなイノベーションを生み出します。また、水素エネルギーの利活用や中小企業のCO2排出量削減の支援強化など、脱炭素社会に向けた取組を加速させます。ドローンや空飛ぶクルマなどの次世代モビリティの社会実装にも挑みます。

また、兵庫が関西と瀬戸内の結節点にあるという好立地を活かし、両エリアをつなぐ大交流圏の形成をめざします。大阪・

関西万博が開催される2025年には、瀬戸内国際芸術祭も開催される予定です。県内各地をパビリオンに見立てて誘客する「フィールドパビリオン」を核に、関西圏域とは万博に関連した連携事業を、瀬戸内圏域とは芸術・文化等をテーマにした連携事業を行えるよう、着実に準備を進めていきます。

若者の学びの場も充実させます。県立高校等において、魅力・特色あるカリキュラムの充実やICT化を進めることに加え、生徒ファーストの視点で、老朽化が進む学校の施設・設備や部活動の用具・備品等を改善します。中高生からのアントレプレナーシップ（起業家精神）教育も推進し、課題解決に主体的に取り組む力を伸ばします。

県政の推進にあたって、今年ももっとも大切にする姿勢は、現場主義の徹底と対話の重視です。私自身、引き続き積極的に県内各地域に足を運び、医療や交通、観光、教育など様々な課題について県民の皆さまと対話をし、施策につなげていきます。

皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

地域とともに
発展する

但馬銀行
TAJIMA BANK

〒668-8650 兵庫県豊岡市千代田町1番5号
TEL 0796-24-2111
URL <https://www.tajimabank.co.jp/>

（アイエオ順）

兵	姫	播	日	西	中	但	但	神	淡	尼
庫	路	州	新	兵	兵	陽	馬	戸	路	崎
信	信	信	信	庫	庫	信	信	信	信	信
用	用	用	用	信	信	用	用	用	用	用
金	金	金	金	用	金	金	金	金	金	金
庫	庫	庫	庫	庫	庫	庫	庫	庫	庫	庫

「しんきんキャッシュカード」を利用すれば、全国にある信用金庫ATMでの入出金手数料が無料です。出先で、旅先でご利用下さい。（但し、土日・祝日・所定時間外等及び一部のATMは除きます）

年頭にあたって

全国商工会連合会 会長 森 義久



新年明けましておめでとうございます。令和5年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。

旧年は、長期化するコロナ禍の影響に加え、ウクライナ問題や急激な円安、更にはエネルギー・原材料価格の高騰など、地域の中小企業・小規模事業者にとって厳しい状況が続きました。

新型コロナウイルスの影響はまだ続いていますが、我が国経済の先行きの見通しが不透明な中、全国の中小企業・小規模事業者の皆様は、不安を抱えながらも、懸命に事業活動の継続に取り組んでおられることと存じます。

こうした中、昨年11月に開催した第62回商工会全国大会では、全国各地から約2,400名の商工会関係の皆様にご参集いただき、岸田内閣総理大臣をはじめ数多くのご来賓のもと、「中小企業・小規模事業者の支援に重点を置いた大型経済対策の早期実施」や「地域を支える小規模事業者に対する支援策の大幅拡充」など、6項目について満場一致で決議しました。

この度の決議項目を実現し、この未曾有の危機を乗り越えるためにも、今後も中小企業・小規模事業者の声を国等に届け、商工会組織を挙げて、きめ細やかな伴走型の支援に全力を注いでまいります。

全国の小規模事業者が減少しているなか、昨年度は5千を超える商工会員が増加しました。一昨年度に引き続き2年続けての会員増となりました。これも偏に、2年以上続くコロナ禍の中で、商工会の役職員の皆様が一丸となって地域の事業者を支えてこられた、その活動に対する大きな期待のあらわれであると感じております。

新たな年も、インボイス制度の導入、デジタル社会や脱炭素化社会への転換、円安によるインバウンド需要への対応、事業承継の加速化など、多くの課題がありますが、インボイス制度に係る支援措置については引き続き注視をしつつ、会員の皆様の実状に応じたきめ細かな支援を実行する体制を構築し、事業を推進していく所存であります。

ポストコロナ時代において、地域に根差した唯一の経済団体として、「会員あつての商工会」であることを改めて認識したうえで、私も全国商工会連合会会長としての責務を果たすべく邁進いたしますので、引き続き皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、本年が大きく飛躍する年となり、明るい一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

令和5年 元旦

1月のこよみ

18日(木) 県職協 オンライン研修会
19日(金) 壮青年部 賀詞交歓会
25日(木) FOOD STYLE Kansai 2023
・26日(木)

2月のこよみ

3日(金) 事務局長任用試験
県青連 経営革新研修会
8日(木) 青年部・女性部55周年
記念大会
13日(月) 事務局連絡会議

3月のこよみ

6日(月) 人事管理委員会
16日(木) 壮青年部 理事会
17日(金) 正副会長会

27日(月) 理事会・臨時総会
調整中 共済事業委員会
総務委員会
事業委員会

訃報



兵庫県商工会連合会
副会長
森本守雄氏

本会副会長の森本守雄氏が、令和4年10月9日にご逝去されました。

同氏は、永年にわたり旧大河内町・神河町商工会で役員を務め、平成30年から神河町商工会会長、令和4年度より本会副会長に就任され、地域に多大なる貢献をいただきました。

ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

表紙写真提供事業者紹介

1999年創業後、2001年に会社を設立。神崎農村公園ヨーデルの森、神戸どうぶつ王国などに常設施設を有し、動物園運営・動物管理指導・受託動物管理・アニマルトレーニング・アニマルセラピー他、動物関連業務を行っている。福崎町商工会が主催する産業祭にも、子供たちに人気のミニ動物園を出店している。

代表取締役の佐藤氏は、「物言わぬ君の痛みは飼い主の罪と知るべし」を信条に、飼育下、野生を問わず動物の為に「飼育者として経営者として私ができることは何か」を考え企業活動を続けている。

事業所名 株式会社アニマルエスコートサービス
代表者名 代表取締役 佐藤 哲也
住所 兵庫県神崎郡福崎町福崎新23-1
ホームページ <http://a-es.jp/>



く
(神戸どうぶつ王国)
レスサーパンド



く
(ヨーデルの森)
アルパカ



ヘ レスキューされた小象を
なだめる佐藤氏
(ボルネオ サバ州にて)



旭日単光章

くすだ かずとし
楠田一利氏
(市川町商工会 前会長)

黄綬褒章

やなぎはら まさとみ
柳原政富氏
(太子町商工会 会長)

「旭日単光章」は国家又は公共に対して功勞のあった方に贈られます。「黄綬褒章」は商業等の業務に精勵し、他の模範となるような技術や事績を有する方に贈られます。両氏とも商工会会長として長年に渡って地域経済の発展にご精勵いただきました。その榮譽を讃えたいと思います。

県内28商工会・県連合会からの 兵庫県政及び令和5年度商工会関係予算要望 (県知事へ提出)

11月15日、兵庫県庁・知事応接室において兵庫県政及び令和5年度商工会関係予算に対する要望書が小寺兵庫県連会長から齋藤知事へ、5名の副会長と専務理事の同席のもと手渡された。

要望では、中小・小規模事業者による新事業や、商工会の組織強化への支援等を求めた。

活発な意見交換が行われ、「どのような形で経営支援の体制を整えていくのか、DXや事業承継等、しっかりと一緒になって考えていきたいと思う。これからは大事な数年間になる」と、齋藤知事からコメントがあった。



△ 左から幸田専務理事、篠倉副会長、谷田副会長、小寺会長、齋藤知事、長田副会長、永瀬副会長、雨堤副会長

商工会全国大会

11月10日、NHKホールにおいて第62回商工会全国大会が開催された。

大会では、森義久全国連会長の挨拶の後に、岸田文雄内閣総理大臣、西村康稔経済産業大臣並びに関係団体代表等が祝辞を述べた。

次に、意見表明・大会決議では、中小企業・小規模事業者の支援に重点を置いた大型経済対策の早期実施を含めた全6項目が決議され、参加者の賛同を得た。

なお、商工会全国大会に係る兵庫県内の表彰は右記のとおり。



△ 来賓祝辞を述べる岸田内閣総理大臣(上)
開会挨拶を述べる全国連森会長(下)



中小企業長官表彰

- ・優良青年部 市川町商工会青年部
- ・優良常勤役職員 前田 容治(県連合会)

事業推進優良商工会等表彰

1. 組織統一推進枠部門 南あわじ市商工会
2. 共済部門 丹波篠山市商工会

全国商工会連合会会長表彰

1. 優良商工会
多可町商工会・南あわじ市商工会
2. 優良青年部
川西市商工会青年部・多可町商工会青年部・太子町商工会青年部
3. 優良女性部
芦屋市商工会女性部・太子町商工会女性部・丹波市商工会女性部
4. 役員功労者
清水 賢彦(多可町)・数原 宏幸(同)・足立 公夫(同)・園崎 茂樹(同)・村田 豊(市川町)・足立 成人(丹波市)・藤川 啓治郎(南あわじ市)
5. 青年部功労者
神野 仁志(川西市)
6. 女性部功労者
小林 真奈(猪名川町)・谷綴 千恵子(神河町)
7. 優良常勤役職員
西尾 良子(多可町)・山本 悟(姫路市)・石原 伸吾(佐用町)・内田 昭一(養父市)・仲井 英樹(南あわじ市)
(行政順・敬称略)

ニッポン全国物産展2022

全国連の主催により、11月18日(金)～20日(日)の3日間、東京・池袋サンシャインシティにおいて、『ニッポン全国物産展』が開催された。

会期中の来場者は延べ58,000人。全国132事業所(兵庫県からは3事業所等)から出展された特産品を買い求める人々で賑わった。

3日間とも大盛況で、完売したブースもあり、東京近郊に住む来場者に兵庫県の魅力を広くPRすることができた。

兵庫県の出展事業者は次のとおり。

兵庫県からの出展者

- ①株式会社有馬芳香堂
「ナッツ類の加工品」(稲美町商工会)
- ②明石めで鯛や
「鯛のかぶと煮」など(播磨町商工会)
- ③南あわじTEN TEN TEN
「キムチの玉様(玉ねぎのキムチ)」など(南あわじ市商工会)



令和4年度商工会幹部研修会

10月25日(火)、神戸ポートピアホテルにおいて令和4年度商工会幹部研修会を開催し、県下商工会の正副会長等約100名が参加した。研修会の内容は下記のとおりで、大学教授の講義や、商工会職員の経営支援事例を聞いていただく貴重な場となった。

●研修1「素人のように考え、玄人として実行する」

講師：米カーネギーメロン大学
ワイタカー冠全学教授
金出 武雄氏(丹波篠山市在住)
内容：AIによる顔認証、自動運転等について

●研修2 経営支援事例発表①

「地域飲食店を復活させる支援とは!」
五色町商工会 主任 菅屋 昌秀氏

●研修3 経営支援事例発表②

「生産性向上は当たり前の見直しから」
姫路市商工会 課長 藤川 裕司氏

(チーフコーディネーター)

△ 講演を行う金出武雄教授(上)
開会挨拶を述べる小寺会長(下)



県青連

第22回 商工会青年部全国大会・熊本大会

11月15日・16日、熊本城ホールにおいて、第22回商工会青年部全国大会・熊本大会が開催され、全国の青年部員ら約3,000人が集まり、本県からは青年部員約160人が参加した。

記念式典では、大会顕彰・各種表彰等が執り行われ、兵庫県では右記の部門で受賞した。



ヘ 中西 誠氏

続いて主張発表大会が行われ、全国の各ブロックから勝ち進んだ6人の部員が、青年部事業を通して得た経験や学びを力強く発表した。丹波篠山市商工会青年部の中西 誠氏が近畿ブロック代表として出場し、見事に優良賞を受賞した。結果は関東ブロック代表 峯岸 成禎氏（東京都）が最優秀賞に輝いた。

また、商人ネットワークPRでは全国12社（者）の内、県内から山陰電装（新温泉町）と issei 株式会社（川西市）が出展した。5分間のプレゼンテーションでは自社の事業

内容やPRポイントを全国の部員の前で堂々と発表した。

2日目の基調講演では、大会主催者である全国商工会青年部連合会の石倉会長より、「青年部の可能性」をテーマに講演があった。

石倉会長の地元（日高川町）のお店についての話や、青年部として取り組んでほしいこと、自らの取り組み事例を踏まえて青年部としてのあるべき姿について話しており、講演は非常に興味深く、参加者は真剣に耳を傾けていた。



ヘ 商人ネットワークPR

顕彰受賞一覧

【ネットワークづくり部門】

三田市商工会青年部

山内 直也氏

【感謝状】

三田市商工会青年部

尾崎 仁美氏

県女性連

第23回 商工会女性部全国大会 in みやぎ

10月25日・26日に宮城県仙台市で「第23回商工会女性部全国大会 in みやぎ」が開催され、全国から約1600名、兵庫県からは30名の女性部員が参加した。

1日目の「主張発表大会」では、全国6ブロックを勝ち進んできた代表者6人が、日ごろの女性部活動で得たことや、地域への思いを熱く語り、大きな拍手が送られた。最優秀賞は福島県滝根町商工会の石田美由紀氏が受賞し、また近畿ブロックから出場した京都府京北商工会の黒川修子氏は、優秀賞を受賞した。

2日目は宮城県内6方面に分かれてのエクスカッション（移動研修）が行われ、部員同士の交流を深めた。来年度の全国大会は、10月に静岡県で開催される。



＜ 兵庫県商工会女性部員一同 ＞

第3回 あきんど研修会

県壮青年部

11月18日、神戸市・中央区文化センターにおいて、各分野で活躍する壮青年部員が、普段は語ることがない経営に関する経験を講師となって事例を発表する「第3回あきんど研修会」を開催した。

今回の講師は、当壮青年部監事で三田市の福助グループ代表 福西文彦氏が担当した。同社のこれまでの沿革から、現在のコロナ禍における様々な融資制度を活用しながら、地域の実情に合った店舗形態で飲食店を増やし、幅広い事業展開を行っている秘訣等について講演いただいた。



＞ 講師を務めた福西氏



＜ 開会挨拶を行う藤原部長 ＞

退職金の準備を中小機構がお手伝いします

安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

制度の特長

① 経営者のための退職全制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

② 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

③ 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付けの利用が可能

契約者（一定の資格者）の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

加入資格・手続きについてのご質問をチャットでご回答いたします。

詳しくは右記のQRコード又はホームページからご確認ください。

チャットボットなら24時間・365日お問い合わせにお答えします

加入・掛金のご質問はこちらをクリック
24時間いつでも
チャットで質問可能です

Be a Great Small. 中小機構

共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00～17:00

県職協

第10回 経営支援事例発表大会

近畿大会で最優秀賞 全国大会で優良賞

10月21日、第10回経営支援事例発表近畿大会（会場：シェラトン都ホテル大阪）に本県代表として五色町商工会・笠屋昌秀氏が出場した。審査の結果、最優秀賞に輝き、全国大会へ駒を進めた。本県の商工会職員が近畿大会で最優秀賞を受賞するのは、6大会連続、8回目となる。

12月5日、第10回経営支援事例発表全国大会（会場：宮城県仙台市 仙台プラザホール）は約400名が集い開催された。全国の各ブロックで勝ち抜いた8名が熱のこもったプレゼンを繰り広げ、近畿ブロック代表として出場した笠屋氏は、最優秀賞は逃したものの優良賞を受賞した。

笠屋氏は、『地域飲食店を復活させる支援とは！～五色

町水揚げの「鯖食材」の発展を全国に波及させていくために～』というテーマで発表し、コロナ禍で来店客が激減した飲食店の早期に売上回復を図るため、新サービスでの顧客開拓、来店誘因の対応策、種類の多いメニューの改善等、関連する様々な課題を解決していったという内容であった。

なお全国大会最優秀賞は岐阜県高山山西商工会の後藤尚也氏、優秀賞は岡山県つくば商工会の産賀昭宏氏がそれぞれ受賞した。



へ 兵庫県代表の笠屋氏

第2回 経営支援担当課長連絡会議を開催

令和4年10月28日(金)Web会議形式にて、商工会の支援力向上を目的として、本年度第2回目となる経営支援担当課長連絡会議を開催した。

当日は26名の参加のもと、各種事業の情報提供や意見交換が行われ、まず、兵庫県より、補正予算(9月)に伴う各種施策の説明、中小企業新事業展開応援事業に係る事前評価制度の在り方等についての説明を行った。つづいて日本政策金融公庫神戸支店より、事業承継マッチング支援の制度概要及び利用の流れについて、また、兵庫県中小企業診断士協会より、ファーストステップ実証事業の概要説明と想定する事業テーマの紹介やアンケートの協力依頼があった。

今回より、先進的な取り組みで会員支援を行っている商工会として、多可町の本庄課長より小規模事業者持続化補助金

について、豊岡市の三浦課長より中小企業新事業展開応援事業について、各々の取り組みの説明があった。それぞれ共通して、補助金申請におけるチーム支援の重要性やブラッシュアップの制度化を用いた採択率の強化等、伴走支援の模範となるべき事例の紹介があった。

その後、指導員の巡回件数のカウント方法について、今後の基準の参考として情報交換を行い、カウント方法について各地の現状を共有した。またプッシュ型のチーフアドバイザー巡回や、県からの調査(上半期)が今後あった場合の協力依頼を行った。

最後の意見交換では、各商工会で行っているセミナーチラシや講師情報の共有や、業務の標準化の推進等の意見があがった。今後、県連合会としても、本会議での情報・意見交換で出た課題について、方向性を示して改善していく予定である。

Food Style Kansai
販路開拓セミナー(10月・11月)

～商談会出展に向けた広報活動・取引成立のためのノウハウ等について学ぶ～

県連合会では、令和5年1月25日(水)～26日(木)にインテックス大阪で開催されるFood Style Kansaiの出展支援の一環で、今年度全5回の事業所向け販路開拓セミナーを計画し、10月・11月には下記の2日、オンラインセミナーを実施し、全てのセミナーを終了した。

回	日程	テーマ	講師	回	日程	テーマ	講師
第4回	10月18日(火)	「元スーパー経営者が語る パイヤー目線で作る商流・物流の流れ、継続取引につながる商品提案」	林CA	第5回	11月11日(金)	「商談会までにやっておきたい 広報活動・プレスリリースについて」	福満CA

※CA：チーフアドバイザーの略

審査委員の役割と審査方法を学ぶ
金融審査委員等講習会を開催

金融情勢を的確に認識し、慎重かつ公正な審査体制によるマル経融資制度の適正な推薦および運用を行うこととした「令和4年度金融審査委員等講習会」を川西市(8月10日)、豊岡市(8月25日)、たつの市(10月6日)、播磨町(10月12日)の4会場で開催した。

新型コロナウイルス感染症の影響で中止、リモート開催と続いた本講習会は、今年度は3年ぶりに集合型開催となり、金融審査委員、事務局長等の計97人が参加した。

各会場では、県内の日本政策金融公庫6支店の事業統轄およびマル経融資担当課長より、管内の状況や審査上の留意点

等についてご講演いただき、コロナ禍で日々変わりゆく金融情勢やマル経融資の活用方法について再確認した。

また、川西市を除く3会場では、例年の講習内容に加えて、本会職員が商工会在籍時の推薦にまつわる「あるあるエピソード」を交えながら、借入意思の確認から審査会に提出するまでの流れを解説。委員の立場ではあまり知る機会のない推薦書が出来上がるまでの取組みを実感していただいた。



へ 当日の講習会の様子



本気の事業者支援から想う、事業者の『キモチ』の導き方

東・北播磨 多可町商工会 経営支援課 課長 本庄 尚哉



当会では、経営発達支援計画のメイン事業として「デザイン経営」の考え方を取り入れて経営にイノベーションをもたらす支援に注力しています。その中心が「本気で経営力強化に取り組む小規模事業者30者」です。この件数はガイドラインにある「支援の質的担保」を図る上で目安としたもので、いわゆる『健全なえこひいき』と位置付けています。

「経営分析」から始まって「事業計画策定」、そして「計画実践」という3STEPで支援にあたっていますが、この支援の真骨頂が「計画実践」時に行う「ミニ勉強会」（計5回）です。計画実践における課題を事業者から募ってテーマ設定して学んでもらうわけですが、このミニ勉強会には「異業種交流」という別の目的もあります。同じテーマのもとで本気事業者たちが向き合っセッションする姿は、回を追うごとに活気を帯び、勉強会が終わっても話が続いて交流が深まっていく現象が起きています。まさにそれが狙いであり、そこから面白いこと『イノベーション』が自発的に興ることを期待しています。

とはいえけっこう時間はかかります。私自身、仕事も見た目もスマートに『シュッ』としたいと思って日々過

しているのです、それとは逆行するのですが、事業者支援に関しては、泥臭い『こつてり』な時間が必要です。例えば悪かったですが、要は『寄り添う』ということです。『シュッ』と終わらせるのではなく、じっくり『こつてり』話を聴きまくって対話を繰り返す、そうして事業者の『キモチ』を導き出していく・・・。

デザイン経営やデザイン思考は、モノ・サービスではなく『人に着目する』という考え方だそうです。事業者支援で考えると、事業者が取り扱うモノ・サービスへの支援も必要ですが、その根幹である「会員さん(人)」の『キモチ』はどうなのか、商工会職員としての支援の視点はそこに着目していくことも重要なのかな、と思っています。

本気で経営力強化に取り組む小規模事業者 募集



第2回 チーフコーディネーター研修連絡会

10月17日(月) 兵庫県中央労働センターにて、本年第2回目となる、チーフコーディネーター研修連絡会を開催し、23名が参加した。

前回に引き続き、本年より着任した新チーフアドバイザーの紹介として、中小企業診断士の橋本佳士氏・林直樹氏より自己紹介ならびに支援事例の紹介を行った。両氏より、「結果の出る支援策」ならびに「目標数値を行動ベースに具現化した経営改善」の必要性について教示を行った。

メインの研修としては、コムサポートオフィス代表の今井ひろこ氏を講師に招き、「Google ビジネスプロフィールを活用した集客方法」というテーマで、Google ビジネスプロ

フィールの販路開拓の有効性について示した後、具体的な設定方法から活用方法まで、トータルで分かりやすいセミナーを行った。今後の会員支援でのGoogle ビジネスプロフィールの活用が期待される。



私たちは、兵庫県の皆さまとともに歩んでいく、地域金融機関です。

ご融資の相談は
お気軽に「けんしん」へ

イベントキャラクター「ホッピー」 ■詳しくは窓口へおたずねください。

いまでも、これからも、いつまでも
兵庫県信用組合
けんしん

〒650-0023 神戸市中央区栄町通 3-4-17
TEL 078-391-6315
<https://www.hyogokenshin.co.jp/>

未来を変えていく、健康増進型保険。

住友生命 Vitality

住友生命保険相互会社 神戸支社
〒650-0031 神戸市中央区東町126番地
神戸シルクセンタービル7F
TEL: 078-391-3229

“住友生命「Vitality」”スペシャルサイト
<https://vitality.sumitomolife.co.jp/>

ビジネスコミュニティ型補助金活用事例

三田栗南瓜を使った特産品スイーツ開発事業

三田市商工会青年部



三田市商工会青年部では、ビジネスコミュニティ型補助金を活用して、三田市の特産品である栗南瓜を使ったスイーツの開発事業を実施した。

同事業では、スイーツづくりのヒントを得るため「紅イモタルト」で有名な沖繩県のお菓子御殿(株)を訪問し、同社専務取締役の澤岨千秋氏を講師に迎え、紅イモタルトの誕生秘話や広報活動、安全への取組等について講義いただいた。

その後、研修で学んだことを参考に商品の製作や広報を実施し、10月後半に期間限定でスイーツを販売した。期間中は多くのお客様に各店舗自慢のスイーツを召し上がっていただき、特産品のPRはもちろんのこと、各店舗を知っていただくきっかけにもなった。



職員研修(10月～11月)

名 称	日 程	場 所	講 師	内 容	人 数
第2回新任職員研修会	10月6日(木)	ひょうご女性交流館	県連合会職員	・商工会職員の心構え等について ・商工会業務について	5名
セルフケア研修会	10月6日(木)	ひょうご女性交流館	兵庫産業保健総合支援センター メンタルヘルス対策促進員 尼子尚造 氏	・セルフケア教育研修	10名
フォローアップ研修会	10月7日(金)	ひょうご女性交流館	株式会社 RAINBOW DREAM 細見麻規 氏	・キャリアデザイン研修	27名
キャリアプランニング研修会	10月14日(金)	オンライン	中小企業診断士 七森啓太 氏	・キャリアプランを策定するメリットについて ・キャリアプランの策定方法について	31名
共済担当者研修会	10月26日(水)	オンライン	全国連企業支援部 リスクマネジメント課 参事役 大菅祥弘 氏	・全国会員福祉共済の概要について 取組意義、福祉共済の内容、加入手続き、 共済金の請求、コンプライアンス 他	14名
	11月11日(金)	オンライン			29名
戦略思考力強化講座	11月2日(水)	中小企業大学校関西校	溝井&パートナー経営 コンサルティング事務所 代表 溝井伸彰 氏 (中小企業診断士・REBT心理士)	・戦略策定の意義と現状分析 ・戦略の具体的な立案プロセス	13名
	11月9日(水)	兵庫県民会館			13名
インボイス対応研修会	11月21日(月)	福岡市商工会館	税理士法人 鳩合同会計事務所 代表社員税理士 飯塚敏勝 氏	・商工会のインボイス対応について	26名
	11月25日(金)	豊岡市商工会館			16名
	11月28日(月)	兵庫県中央労働センター			16名

新規職員紹介

高知県の町役場で4年間働き、神戸では文学館で学芸員として8年間働いていました。商工会では幅広い知識が問われることから、自分のアンテナを広げスキルアップを常に意識しながら、地域の皆様や職員に信頼されるよう尽力していきます。また三歳、五歳、九歳の母でもあります。是非いろんなアドバイスをご教授ください。

芦屋市
北村 暁子



国家公務員の再就職等規制にご協力を

■再就職の依頼・情報提供等の規制

現役の国家公務員が、営利企業等に対し、他の国家公務員・OBの再就職を依頼することや、再就職させる目的で国家公務員・OBの情報提供等を行うことは禁止されています。

■利害関係企業等への求職活動の規制

現役の国家公務員が、職務として携わる契約や処分などの相手方となっている利害関係企業等に対し、再就職の約束などの求職活動を行うことは禁止されています。

■元の職場への働きかけ規制

再就職した国家公務員OBが、再就職先の契約や処分に関し、便宜を図るような職場に働きかけを行うことは禁止されています。(原則として退職後2年間)

★皆様へのお願い

皆様におかれましても、規制違反を未然に防ぐ観点から、国家公務員・OBにこうした行為を求めないようご協力をお願いします。また、規制違反が疑われる行為を見聞された場合には、下記連絡先まで情報提供をお願いします。秘密を厳守します。

◇連絡先



再就職等監視委員会事務局

電 話：0120-344954(フリーダイヤル)

03-6268-7660～7668, 7681

URL: <https://www5.cao.go.jp/kanshi/index.html>

中小企業の皆様を
融資でバックアップ!

兵庫県神戸市中央区花隈町6番19号
兵庫県商工連協同組合

事業所の地震・津波リスクに備える

火災共済

ひょうご共済 地震特約 検索

—ひょうごの中小企業を補償でサポート!—



ひょうご共済

兵庫県共済協同組合